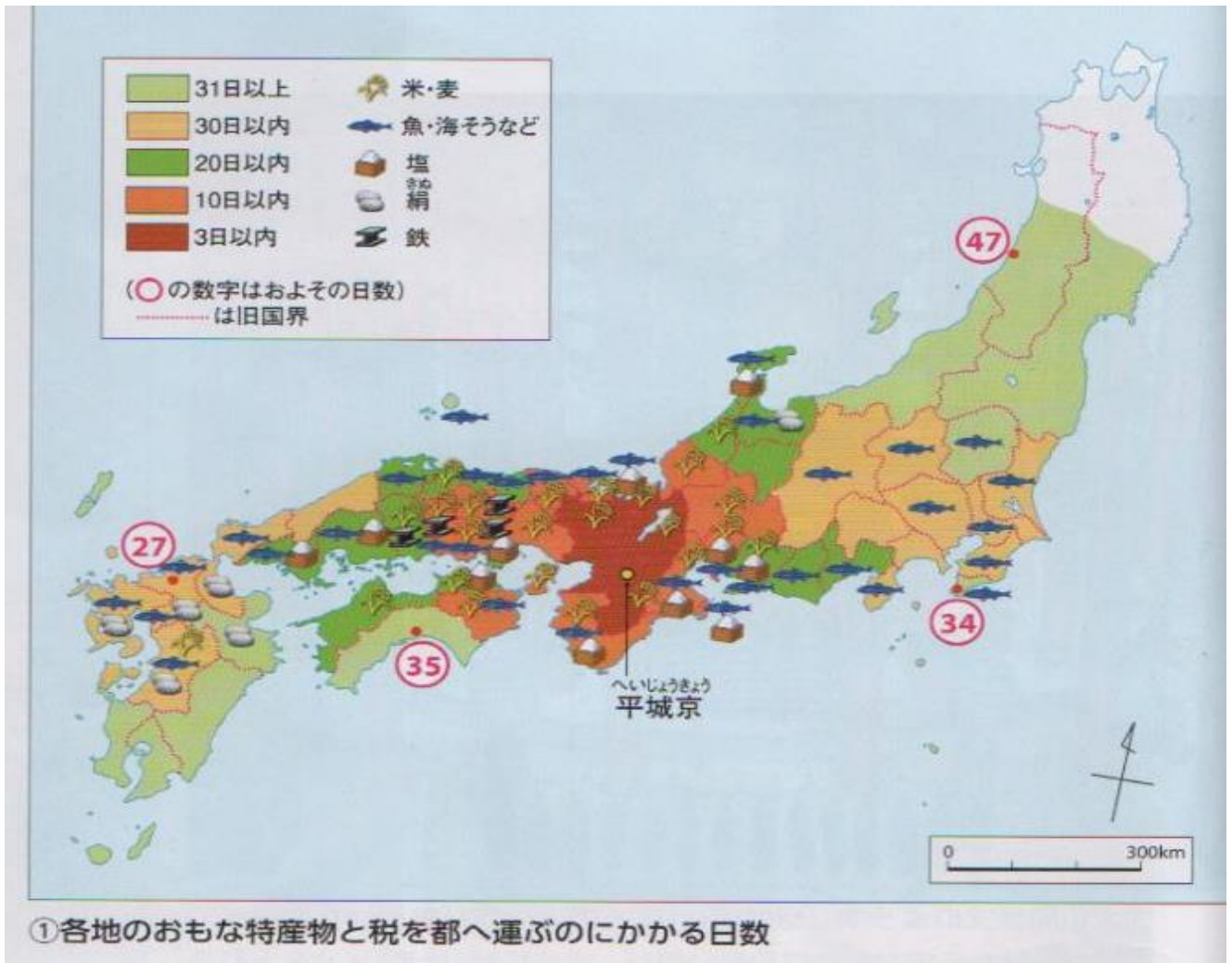


天皇を中心とした政治⑥ 名前（ ）

めあて

聖武天皇や大仏がつくられたころの貴族や農民はどのような暮らしをしていたのだろうか

①聖武天皇や大仏がつくられていたころも、農民は朝廷（天皇や貴族が政治を行っているところ）に様々な税を納めていました。下の2つの資料をみて当時の様子を調べよう。（教科書P80にカラーの地図があります。）



•上の資料から、当時の人たちはどんな生活をしていたか、わかったことを下の口の中にも書きましょう。

②右のページの資料からも、当時の農民は税を納めるために苦勞をしていたことがわかりました。他にもどのような生活をしていたのか、教科書を見ながら下の文章の（ ）をうめましょう。（教科書P80に同じ文章があるのでそれを見ながら書きましょう。）

木簡は、奈良時代の（ ）から数多く出土しています。平城京には当時、約（ ）万人の人々が住んでおり、木簡は、国の政治をおこなう貴族（きそく）の生活を支えるために、都に集められた荷物につけられていました。

このころの農民は、国からわりあてられた土地を耕し、税として米を（ ）に納めていました。また、絹（きぬ）・（ ）・（ ）などの地方の特産物を都に運んで納めることも税の一つでした。農民が都のくらしをにっていたいともいえます。

このほかにも、都の役所や寺などをつく（ ）で働いていたり、（ ）として都や北九州の守りについたりする人もいました。その場合も、往復に必要な食料などは、（ ）が用意しました。なかには、重い負担にたえきれず、（ ）を捨ててにげ出す人たちもいました。



③下の農民と貴族の食事の写真を比べて、気づいたことわかることを写真の右の口に書きましょう。（教科書P81にカラーの写真があります。）



気づいたこと・わかったこと

④今までの資料を通して、聖武天皇や大仏がつくられたころの貴族や農民はどのようなくらしをしていたといえますか？自分の考えを書きましょう。

<自分の考え>

天皇を中心とした政治⑦ 名前()

めあて

大仏がつくられたころ、世界とはどのような交流があったのだろうか

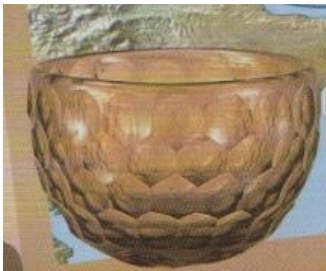
①大仏が作られたころ、日本には世界と様々な交流がありました。どのような交流があったのか、下の文章の()に入る言葉を、教科書P82の文章を見ながら書きましょう。

このころの中国は、()を通じて、西アジアやヨーロッパとの交流が盛んでした。そのため、日本も中国を通じて、広く世界の文化とつながりをもっていました。

東大寺の()には、聖武天皇の持ち物や宝物などがたくさん残されています。そのなかには、インドや()でつくられたガラス食器や()、書物、()、香料や薬などといった、()が中国から持ち帰ったと考えられるものがあります。



②日本にはシルクロードを通じて、様々なものが運ばれてきました。教科書P82~83の①「シルクロードと遣唐使の行路」の地図を見ながら、運ばれてきたものの名前と、説明を書きましょう。



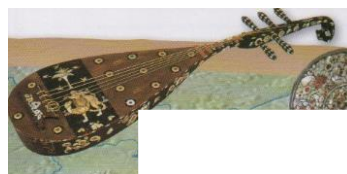
(ガラスのおわん)
イランでつくられたものと考えられる。



()

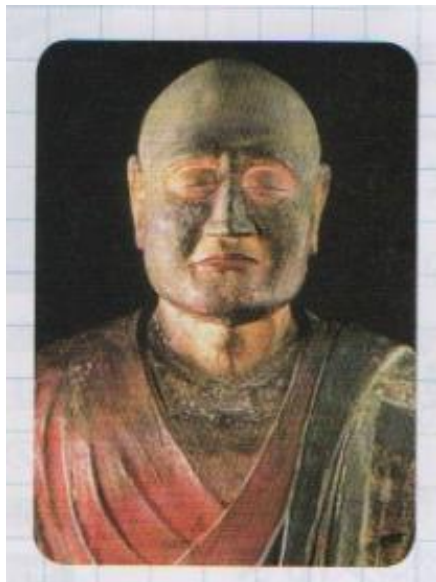


()



()

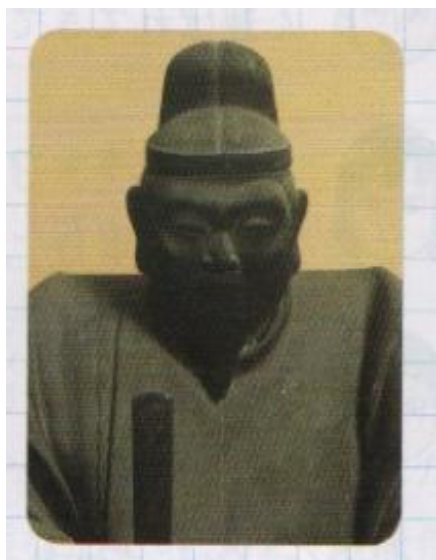
③この時代、交流があったのはものだけではありません。日本から中国にわたった人や、大陸から日本にやってきた人たちもいました。どんな人がいたのか、下の2人の人物について、教科書・資料集・インターネット等を使って調べましょう、（教科書はP84を見ましょう。）



（ 鑑真 ）
688年～（ ）年

どんなことをした人物か？

※NHK for School「歴史にドキリ～鑑真～」も見てみよう！



（ 阿倍仲麻呂 ）
年～ 年

どんなことをした人物か？

貴族が生み出した新しい文化① 名前()

めあて

平安時代の貴族は、どんなくらしをしていたのだろう。

① 8世紀の終わりに都が京都の平安京に移されました。それからの約400年間続いた時代を、**平安時代**といいます。

平安時代には、貴族が政治を進めました。教科書のP86～P87には、貴族のやしきの様子の絵がかかれています。この絵を見ながら、貴族のくらしで気づいたこと。分かったことを書きましょう。

<貴族のやしき・寝殿造り（しんでんづくり）を見て気づいたこと>



<気づいたことからわかったこと>
貴族のくらしは・・・

②次に、貴族のくらしを、着ていた服を調べて見てみましょう。



(十二単)
宮廷（きゅうてい）での女性の
正装として着られました。



()

③平安時代の貴族の中で、特に力をもち活やくしたのは藤原道長という人物でした。藤原道長について、教科書・資料集・インターネット等を使って調べ、どのような人物か下に書きましょう。



どのような人物か？

(藤原道長)
() 年～ () 年

※NHK for School「歴史にドキリ～藤原道長～」も見てみよう！

< 発展 >

藤原道長はなぜこのように大きな力をもつことができたのでしょうか。調べたことをもとに書きましょう。

< 参考資料 >



③平安時代の貴族の食事 (復元)

年中行事

毎年決まった時期におこなわれる儀式や行事のことをいいます。四季の変化と美しい自然にめぐまれた日本には、正月、月見など、昔からおこなわれている年中行事がたくさんあります。

貴族が生み出した新しい文化② 名前（ ）

めあて

平安時代に生まれた文化には、どのようなものがあるのだろう。

①9世紀の終わりには、菅原道真（すがわらのみちざね）という人物の意見もあって、遣唐使がとりやめになりました。そのころ、中国の文化をもとにした、新しい文化が生まれました。そのころの文化について、下の文章の（ ）を教科書P90を見ながらうめましょう。



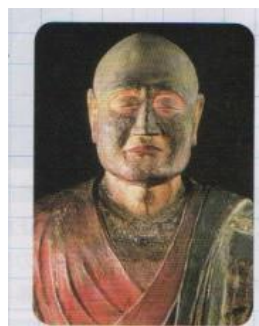
漢字をもとに、日本独自の（ ）とかたかながつくられました。ひらがなは、おもに（ ）もあいだで使われました。

朝廷に仕える女性たちのなかで、紫式部（むらさきしきぶ）はかな文字を使って『 』を書き、清少納言（せいしょうなごん）は同じくかな文字を使い、宮廷の生活や自然の変化を生き生きと表現した『 』を書きました。

かな文字を使うことで、日本語がそのまま自由に表現できるようになり、すぐれた文学作品が数多く生まれました。

また、（ ）が生まれ、貴族の生活のようすや風景がえがかれたものがのこっています。

②次の写真の人物と、名前を正しく線で結びましょう。



●

●

●

●

●

●

●

●

鑑真

清少納言

藤原道長

紫式部

※NHK for School 「歴史にドキリ～紫式部・清少納言～」も見てみよう！

③次の写真と、その写真に関係する名前を正しく線で結びましょう。
教科書P90～92にヒントがあります！



●

● かな文字



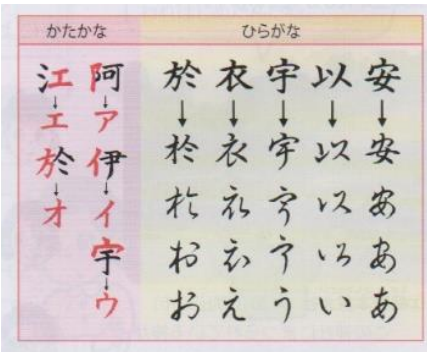
●

● けまり



●

● 平等院
鳳凰堂



●

● 大和絵



●

● 七夕行事

③調べたことをもとにして、平安時代に生まれた文化は、どのような文化だといえるでしょうか。自分の考えを下の口に書きましょう。

この時代の文化は・・・